

2007年4月17日

フジテック株式会社

## 当社・旧大阪製作所跡地の土壌調査結果と 今後の対応について

フジテック株式会社（本社：滋賀県彦根市 社長：内山 高一）では、2006年4月の滋賀県彦根市への本社・製作所の移転・統合に伴い、旧大阪製作所（大阪府茨木市庄1丁目28-10）工場設備の移動、建屋解体を進めてまいりました。

これに関連して、「土壌汚染対策法」および大阪府条例に基づき実施いたしました、土壌汚染状況調査を完了し、4月9日に調査結果を茨木市に報告いたしました。

調査の結果、対象地の一部におきまして、基準を超える汚染物質を検出いたしました。

その主な内容は以下の通りです。

今後、早急に茨木市を始めとする行政のご指導に従い、汚染土壌の浄化を行ってまいります。近隣住民の皆様には、ご不安をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

### 調査対象地

フジテック株式会社 旧大阪製作所跡（大阪府茨木市庄1丁目28-10）

調査面積：23,912.06㎡

### 調査概要

当該敷地におきまして、土壌汚染対策法および大阪府条例に準じた土壌汚染の状況調査を2006年10月から2007年2月にかけて実施いたしました。

調査方法は敷地を法令に基づき計93カ所に区切り、表層および深度方向の土壌調査を行いました。

調査物質は、土壌汚染対策法に基づくものと、安全確認のための自主調査として同法に規定されている全25物質およびダイオキシン類としました。

## 調査結果

### 土壌調査結果

指定基準値を超過した物質と濃度は、以下の通りです。

項目	基準値	検出最大値	基準超過深度	対基準値倍率 (最大)	基準値超過箇所
鉛含有量	150mg/kg	1,500mg/kg	表層～0.5mまで	10倍	4カ所
砒素溶出量	0.01mg/L	0.034mg/L	表層～5.0mまで	3.4倍	6カ所
ふっ素溶出量	0.8mg/L	2.1mg/L	表層～0.5mまで	2.6倍	8カ所
ほう素溶出量	1mg/L	17mg/L	表層～1.5mまで	17倍	3カ所

### 地下水調査結果

地下水につきましては、環境基準値を超える汚染物質は検出されませんでした。

### 汚染原因について

当該地におきまして、鉛を含んだ塗料を操業当初の1965年（昭和40年）から、滋賀県に移転しました2006年（平成18年）まで、使用していました。

また、鉛を含んだ「はんだ」を1974年（昭和49年）から2005年（平成17年）まで使用していました。これらが、コンクリートの割れ目などから地中に漏洩したことが原因と考えています。

砒素、ふっ素、ほう素につきましては、当該地での使用履歴がありませんので汚染原因は不明ですが、敷地造成当時に外部より持ち込んだ埋土に含まれていた可能性などが考えられます。また、いずれも自然界に広く分布する物質であり、基準値を超過して検出されるケースも多々あります。

### 今後の対応について

今後、調査で確定しました範囲の汚染土壌につきましては、掘削して場外に搬出し、浄化処理いたします。（土量：2,959m<sup>3</sup>）

対策工事は、2007年4月より開始し、同年6月末には完了予定です。

掘削工事に際しましては、汚染土壌の飛散防止のため、種々の対策を行ってまいります。

なお、地下水につきましては、地下水基準を超えた汚染物質は検出されておりませんので、周辺住民の方々への健康に影響はないものと考えています。

以上